

## 株式会社 JAL 航空みらいラボとの勉強会を開催

2026年2月27日

2026年1月14日、JAL 航空みらいラボ、上席調査研究員の溝之上正充様をお迎えし「企業広報視線でみた JAL のレピュテーション回復（EBPM の活用）」をテーマに講演していただきました。講演後、当研究所の職員約 20 名と、質疑応答を含めた活発な意見交換を行いました。



JAL の破綻から再生に至る過程で、当時広報部長として直面したメディア対応の困難を振り返りつつ、毀損したレピュテーションの回復に向けた取り組みを紹介していただき、当時の活動が現在どのような意義を持つかといった「現在の位置づけ」を中心に、活発な議論を交わされました。

JAL 航空みらいラボと交通経済研究所は、定期的に勉強会を開催しており、2025 年度はこれまでも「国内線を取り巻く環境（講師：JAL 航空みらいラボ）」「シュタットベルケ（講師：交通経済研究所）」「日本の外国人政策（講師：JAL 航空みらいラボ）」「データ・ファクトから考えるコンパクトシティ政策と公共交通政策の論点（講師：交通経済研究所）」「フランスの公共交通における財政支援制度（講師：交通経済研究所）（予）」といったテーマで相互に知見を高めています。今後も様々なテーマを取り上げ、交通業界の持続的な発展に資する取組を進めてまいります。